



林業公社だより



平戸市 林業公社造林地 列状間伐施業地

■平成18年度事業の概要

■経営改善推進状況のご報告

■林業公社経営会議

■木材豆知識

■今後の事業計画 長伐期施業

■新しい取り組み

■木材市況

平成18年度 事業の概要

「第6次経営計画」に基づき長伐期施業に対応する効果的かつコスト縮減を目指した事業を実施していきます。限られた事業費の中で、効率的に森林整備を進めていくため、間伐に重点を置き、取り組むこととしております。

素材生産販売事業については、間伐木等の素材生産に努め積極的な収入確保を図ります。

契約変更促進事業については、分収率の変更・契約期間の延長等、土地所有者の皆様のご理解と、ご協力をお願いし、経営の安定化を推進してまいります。

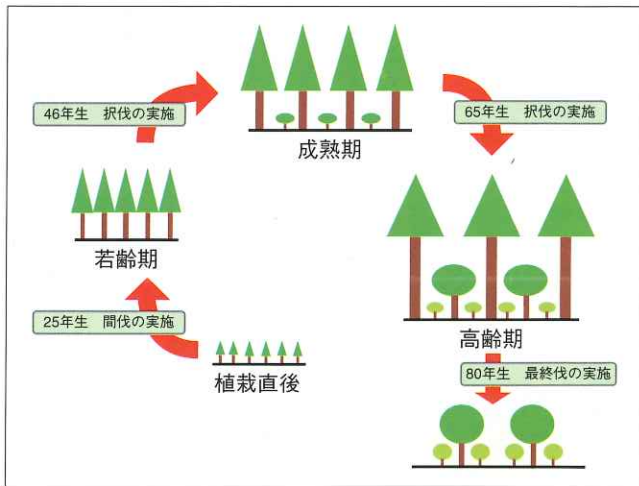


● 対馬材 伊万里港にて積み荷下ろし

● 対馬材の島外出荷

現在対馬からの島外出荷は輸送コストが安く、有利な販売が可能な佐賀県伊万里市の木材市場へチャーター便により丸太の輸送を行っております。平成18年度は約30,000本 3,000m³の出荷予定です。

今後の事業計画 長伐期施業



人工林長伐期施業モデル

「森林機能の維持と木材生産との調和」を図るため、長伐期施業に移行することとしています。このように伐採を分散、長期化することで、環境への配慮と、林分の蓄積増加、材質の向上等、高付加価値化を図るとともに、本年度創設された高年齢級間伐補助制度※の活用による伐採経費の削減に努めます。

※高年齢級間伐補助制度 人工林整理伐
天然更新により混交林化、広葉樹林化を図る。

長伐期施業と短伐期施業の林分材積比較

施業方法	伐採方法	45年生	65年生	80年生	林分材積
長伐期施業	間伐	124m ³	74m ³	161m ³	359m ³
短伐期施業	皆伐	305m ³	—	—	305m ³

長伐期施業での間伐は補助制度の利用が可能になり、間伐収入の増大が見込まれます。間伐収入もそのつど分収いたします。

経営改善推進状況のご報告

現在進めております「林業公社の経営改善」の重要課題であります、分収契約の変更状況をお知らせいたします。契約期間及び分収割合の変更について、公社職員が直接ご説明に伺い、皆様にご理解ご協力いただいた実績です。ご協力ありがとうございました。

これからお伺いします皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

平成18年10月末日現在推進状況

公社別	契約件数 (件)	管理面積 (ha)	分 収 割 合				契約期間
			完了件数	完了面積	件数達成率	面積達成率	完了件数
対馬公社	1,099	7,203	192	1,760	17.5%	24.4%	221
長崎公社	1,485	7,010	278	1,979	18.7%	28.2%	281
両公社	2,584	14,213	470	3,739	18.2%	26.3%	502

新しい取り組み



● 公社材 12cm×12cm×4mのヒノキ土台角

● 林業公社材流通・加工体制モデル事業

林業公社材が伐採時期を迎える中、多様な販売・流通体制を構築し、付加価値を付けた販売を実行に移すためのモデル事業として試験的に丸太を製品に加工し販売しました。

樹 種	ヒノキ材
林 齢	42年生
直 径	16~20cm
産 地	西彼半島地区 県北地区
加工製品	ヒノキ土台角 12×12×4.0m
特 徴	つや有り 節少ない(間伐効果)

林業公社経営会議

林業公社の経営安定化に向けた、第6次経営計画の達成状況等について、定期的客観的な評価検証していただくため専門家による「林業公社経営会議」を設置しております。

主な議論内容

- 林業公社経営の方向性の検討
- 木材生産経費の削減対策の検討
- 販売・流通の多様性の検討



● 10月19日開催第3回経営会議の現地検討

木材市況



通常夏場は梅雨と虫害で原木丸太の出材量が少なく価格は上がるが、今年は特に大雨により例年以上に出材量が少なく価格の大幅な上昇が見られました。しかし、製品価格が原木価格ほどの上昇がないのが心配です。

外材輸入の情勢変化で国産材の出番が増えると思われ、その需要に応えられるかが今後の大きな課題であり、チャンスでもあります。

木材豆知識

..... 木は熱を伝えにくい

冬の寒い日にコンクリートの床を素足で歩いたら、身が縮んでしまいそうですが、木の床ならば平気で歩けます。これは、木材には熱を伝えにくいという性質があるからです。木の床などの肌ざわりが、ほんのり温かく心地が良いのは、このためなのです。

..... 節

節には生節と、死節があります。枝が生きたまま包み込まれたのが生節で、木目に溶け込んでいます。枝が枯れてから包み込まれたのは死節といいポロリと抜け落ちることがあります。木材は、全く節の無い材は「無節」といい高級品として珍重されますが、節があっても強度が劣るわけではありません。木に枝があるのが当たり前であれば、木材に節があるのも当たり前の話です。



編集後記

平成18年9月17日に本県を襲った台風13号では、風台風で降雨量が少なかったことから、海から吹き上げられた潮風による塩害が心配されましたが、林業公社造林地では目だった被害は確認されませんでした。

今回は林業公社の主な取り組みを中心に構成いたしました。林業公社設立時に植栽した森林は、すでに林齢47年となっております。私を含め、この森林より遥かに若いスタッフも管理に従事しております。その責任の重さを感じ最善の努力で業務にあたりたいと思っております。

スタッフ一同皆様に解りやすい紙面づくりに頑張りますので、ご意見・ご要望等お寄せください。